

ホウ
包



胎児が母親の腹の中に包まれている形。

つつむ(つつみ) 例 包装・包囲

腹が大きい

ホウ
抱

手でつつむ

だく(かかえる) 例 抱擁・介抱

注 抱負は手に抱き、背に負う意だが、“心にいだく望み”の意に用いる。

心にいだく 例 懷抱・大志を抱け

ホウ
飽

食べ物で腹が大きくなる

腹いっぱい 例 飽満・飽食

あきる 例 飽聞(あきるほど聞く)

ホウ
砲

石を包んで、それをはじきとばす兵器

いしゆみ
石弓(これが昔の最大の兵器)

大砲(今の砲は鉄の弾丸をとばすが、字は昔のままの石である)

× 鞆

物を包むための革製の物入れ

かばん(国字)

ホウ
胞

胎児を包んでいる肉体の部分

えな 例 同胞(胞を同じくする意で、同じ母親から生まれた兄弟姉妹)

注 生殖の働きを持つものにこの字をいる。

例 孢子・細胞

ホウ
泡

空気を水で包んでいるもの

あわ 例 水泡・泡沫(水の末 しぶき)

消えやすいもの 例 泡雪

ホウ
× 庖

食べ物を包み置く所(广)

料理場(台所)

料理人

ホウ
× 疱

泡つぶのようなはれ物のできる病気

もがさ(疱瘡)

注 今は天然痘と言う。痘は豆つぶのようなはれ物のできる病気という意味。

ホウ
× **袍** 中に綿を包んである着物

綿入れ(冬の防寒用衣類)

ホウ
× **鉋** 中に金を包んである大工道具

かんな(刃が木の台の中にはめ込まれている)

問 次のホウを漢字で書き、意味を考えよ。

ホウ 腹 ホウ 撃 ガ ホウ 芽 ホウ 食 ホウ 丁

答 抱腹・(腹をかかえて笑う) 砲撃・(砲弾を打ち込んで敵を攻撃する) 芽胞・(胞子のこと) 飽食・(腹いっぱい食べる)
庖丁・(中国の名料理人の名。また料理に使う刃物)